

第24回 まちとすまいの集い

ニュー・ローカル

地域における新たな建築のあり方

鯉形憲齋「日本名所の繪」

コロナ禍におけるコミュニケーションのデジタル化は、集中する都市像への反省を促し、離散する都市像の可能性を見せようとしています。一方、実際の地域という空間は、個別の特性や特徴を持つひとまとまりの環境です。今後、人口が減少する縮退社会の中で、建築という技術・学術・芸術は、それぞれの地域が抱える課題に対してどのように応答することができるのでしょうか？ 今回のまちとすまいの集いは、各地域で活躍しておられる下記6名の本学建築学教室卒業生・修了生と、会場のスクリーンをオンラインでつないで、「ニュー・ローカル」というテーマの下に、ポストコロナの地域における建築の積極的なあり方を皆さんと考えてみたいと思います。

李時 桓 | NAGANO

姜 在道 | SEOUL

佐藤 一郎 | NAGOYA

丸澤 直靖 | MATSUMOTO

森 保宏 | NAGOYA

山本 大輔 | MATSUE

日 時 2022年11月12日(土) 13:30~16:30 (開場13:00)

会 場 名古屋大学環境総合館 1F レクチャーホール

新型コロナウイルス感染症対策のため、会場の最大利用可能人数を50名に限らせていただきます。講義はハイブリッドにて開催します。開催日前日までに、下記URLまたはQRコードの登録フォームより参加登録を行って下さい。 <https://forms.office.com/r/sZkQUkN25q>

なお、ご登録下さった方にお伝えするZoom URL に、開始 5分前までに接続入室して下さい。

参加費 無料

主催 名古屋大学大学院 環境学研究科 都市環境学専攻 建築学教室

後援 (一社)日本建築学会東海支部

問合せ 名古屋大学建築学教室 まちとすまいの集い 事務局 (hotta@nuac.nagoya-u.ac.jp)

